



# あんずだより

令和5年2月

冬号



## こんな時にご利用いただけます

この季節になると、お迎えに来られる保護者の方から「なんだか私も具合が悪くて」とか、「子どもの病気がうつったみたい」といった声が聞かれます。特にお子さんが感染性胃腸炎の場合「もう家族全滅です・・・」という方も。

病気のお子さんを看病したいのに、ご自身も体調を崩してしまってお子さんを自宅看護するのが難しい時にも、病児保育室あんずをご利用できます。また、以下の場合にもご利用いただけますので、何かご不明な点などありましたら、いつでもあんずまでお問い合わせください。

【仕事】【病気・けが】【介護・看護】【冠婚葬祭】【その他】といった理由により、  
病気のお子さんをお家で看ることができない場合は、あんずまでご相談ください。

☎ 病児保育室あんず 042-513-4158 (月～金 8:00～18:00)



※保護者の方が発熱している場合は、必ず保護者自身が医療機関を受診し、病名がはっきりしてからご予約をお願いいたします。

## 最近のあんずの様子・・・

**感染性胃腸炎**・・・12月に入ってから感染性胃腸炎の利用が目立ちはじめました。ノロウイルスのお子さんも多いです。症状が落ち着いても、数週間は便中よりウイルスが排出されますので、おむつ替え後の手洗いはしっかり行うようにしましょう。

**インフルエンザA**・・・1月に入ってからインフルエンザAのお子さんもチラホラと利用しています。インフルエンザの場合、登園・登校できない期間が長いため、あんず利用のお子さんも連続利用となることが多いです。今のところそこまで混雑はしていません。



## お子さんの服装について👕

少し寒くなるとあったかそうな裏起毛のトレーナーを着てくるお子さんも多いですね。あんず室内は床暖房がついていて暖かく、基本的に保育中外に出ることもありません。裏起毛のような厚手の衣服だと熱がこもりやすく、すぐに汗ばんでしまいます。あんずご利用の際は、肌着と薄手の長袖・長ズボンで十分かと思えます。着替えも薄手の物を何枚かご用意いただくと助かります。「うちの子寒がりだ」といった場合もあるかと思えます。その時はお気軽にご相談ください。

発行：2023年2月6日 病児保育室あんず

